

国土形成計画の基礎的・長期的検討など、国土政策の推進に当たっては、人口動態、国土基盤、産業等、多岐の分野にわたる横断的な知見を必要とするため、行政は、国土政策分野における研究活動との連携強化に努め、このような情報を蓄積していく必要があります。

国土政策局国土情報課では、国土政策・国土計画に関する最近の研究動向を俯瞰的に整理・分析し、研究者の有意義かつ斬新な研究を把握するために、国土政策・国土計画に関係する研究課題及び研究者の情報を収集し、それらをデータベースとして整備しているところです。

ここでは、データベースの概要と、国土政策・国土計画に関係する最近の研究動向の分析の状況について紹介します。

1. データベースの概要

当データベースは、科学研究費補助金データベース(<http://kaken.nii.ac.jp/>)に登録されている情報の中から、研究タイトルに国土政策・国土計画に関係するキーワードを含む研究課題を抽出し、得られた研究課題に対して、従事している研究者に関する情報を付加し、それらを整理したものです。

キーワードの設定

全国総合開発計画、国土形成計画に頻出する用語を抽出（140語）



研究課題の抽出

科学研究費補助金データベースの中から、研究タイトルに上記キーワードを含む研究課題を抽出



データベース化

- ・ 件数
研究課題：2,090件（1970年～2011年）
研究者：587名
- ・ 研究課題及び研究者の検索機能を付加

研究者に関する情報の追加

該当する研究課題に従事した研究者について、所属機関のHP等から、以下の情報を追加

- 「所属機関」、「役職」、「専門分野」、
- 「所属学会」、「最近の主要研究成果」、
- 「国土審議会等の委員の委嘱履歴」など



2. 研究動向の分析

作成したデータベースを用いて、国土政策・国土計画に関係する最近の研究動向の分析を行いました。具体的には、データベース内の研究課題を1970年代から5年単位で区切り、以下に示す表の通り、キーワードごとの研究件数を時系列に整理しました。表中の色が濃い箇所は、研究件数が多い（活発に行われている）ことを表します。

なお、今回の分析対象は2,090件と少ないため、今後は対象を増やし、さらに分析を進めていくことが必要であると考えています。

表1 キーワードを含む研究の合計件数

	1970～ 1974年	1975～ 1979年	1980～ 1984年	1985～ 1989年	1990～ 1995年	1995～ 1999年	2000～ 2004年	2005～ 2009年	2010～ 2011年
全キーワードの合計	30	74	103	165	269	359	477	662	723

※2010年～2011年については、2カ年のデータを5年分に比例按分（5/2）しています。
また、1つの課題に複数キーワードが含まれる場合があるため、表1の総合計は2,862件になります。

・国土政策・国土計画に関するキーワードを含む研究は、経年的に増加しています。

国土政策・国土計画に関する研究動向の分析

表2 全期間を通じて件数が多いキーワード上位10件

キーワード	全期間 の合計	割合	1970～ 1974年	1975～ 1979年	1980～ 1984年	1985～ 1989年	1990～ 1995年	1995～ 1999年	2000～ 2004年	2005～ 2009年	2010～ 2011年
土地利用	201	7.0%	7	16	25	21	31	30	18	28	25
地方都市	131	4.5%	1	3	10	15	11	13	23	22	33
大都市	128	4.4%	3	6	6	13	22	17	18	23	20
環境保全	111	3.8%	0	0	0	2	15	24	24	16	30
高齢化	98	3.4%	0	0	1	12	7	10	22	26	20
都市圏	89	3.1%	1	2	5	9	14	14	11	18	15
過疎	82	2.8%	0	2	0	6	10	5	12	19	28
山村	80	2.8%	2	6	3	7	8	6	12	11	25
生態系	78	2.7%	0	0	0	0	1	5	13	21	38
都市空間	75	2.6%	0	1	0	1	6	14	17	18	18

※2010年～2011年については、2カ年のデータを5年分に比例按分（5/2）しています。

・全期間を通じて件数が多い上位3件は、「土地利用」、「地方都市」、「大都市」のキーワードを含む研究となっています。

国土政策・国土計画に関する研究動向の分析

表3 2000年以降の件数が多いキーワード上位10件

キーワード	2000年 以降の件数	1970～ 1974年	1975～ 1979年	1980～ 1984年	1985～ 1989年	1990～ 1995年	1995～ 1999年	2000～ 2004年	2005～ 2009年	2010～ 2011年
地方都市	78	1	3	10	15	11	13	23	22	33
生態系	72	0	0	0	0	1	5	13	21	38
土地利用	71	7	16	25	21	31	30	18	28	25
環境保全	70	0	0	0	2	15	24	24	16	30
高齢化	68	0	0	1	12	7	10	22	26	20
大都市	61	3	6	6	13	22	17	18	23	20
過疎	59	0	2	0	6	10	5	12	19	28
人口減少	59	0	0	0	0	1	0	7	29	23
防災	58	0	1	0	5	2	8	14	21	23
都市空間	53	0	1	0	1	6	14	17	18	18

※2010年～2011年については、2ヵ年のデータを5年分に比例按分（5/2）しています。

- ・2000年以降の件数が多い上位3件は、「地方都市」、「生態系」、「土地利用」のキーワードを含む研究となっています。特に「生態系」を含む研究は2000年以降、件数が急増しています。
- ・また「人口減少」を含む研究は、それまで0件もしくは数件であったのに対して、2000年以降、件数が急増しています。

国土政策・国土計画に関する研究動向の分析

表4 国土形成計画（2008年～）より抽出したキーワード98件のうち件数が少ないキーワード（例）

キーワード	件数	キーワード	件数
一極集中	5	豪雪地帯	1
観光振興	5	地域間連携	1
地域交通	5	三大都市圏	1
官民連携	5	広域ネットワーク	1
国際観光	4	情報通信	1
土砂災害	4	災害対策	1
新たな公	4	地域間交流	0
半島地域	3	二地域居住	0
再生可能エネルギー	3	過密	0
省エネルギー	3	国土資源	0
通信ネットワーク	3	国土情報	0
高潮	3	里地里山	0
住宅需要	2		
農用地	2		

・表4に示すキーワードを含む研究は、全期間（1970～2011年）を通じて件数が少なく、このようなキーワードに関係する研究について、行政と研究活動の連携の強化を図っていきたいと考えております。

<まとめ>

- 国土政策・国土計画に関するキーワードを含む研究は、経年的に増加しています。
- 全期間（1970～2011年）を通じて、「土地利用」、「地方都市」、「大都市」のキーワードを含む研究が多くみられます。
- 「生態系」、「人口減少」を含む研究は、2000年以降急増しています。
- 国土形成計画より抽出したキーワードのうち、件数が少ない研究がいくつかみられました。そのため今後は、こういったキーワードに関係する研究について、行政と研究活動との連携を強化していきたいと考えております。
- 今回は整備したデータベースに基づき分析を行ったが、研究課題の件数は約2,000件と少なく、分析対象としてはやや不十分である。そのため、今後は分析対象とする情報を拡充しながら、更なる分析を行っていきたいと思います。